

2021年 6月 23日

報道関係者 各位

## 神奈川県内初！地元在住の赤十字防災ボランティアが 学校での『防災教育プログラム』をスタート！

日本赤十字社では、青少年の健康と安全を守るとともに、学校や地域、家族での防災意識の向上を目指し、教育現場へ教材の提供と講師を派遣しています。

今般、県内で初めて、地元在住の赤十字防災ボランティアリーダー\*による教育現場での講義をスタートさせます。

地域に根ざした活動を行う赤十字ボランティアが、地元の小・中・高等学校で防災・減災の講義を行うことで、正しい知識を身につけ、日ごろから災害に備えて地域で協力しあえる関係をつくり、学校(児童・生徒)と地域の連携がさらに深まることを期待しています。



以下の講義初日の日程で取材をお受けいたします。

【日 時】 7月1日(木) 13:30～15:30

【会 場】 横須賀市立鷹取中学校

(神奈川県横須賀市湘南鷹取 2-30-1)

※赤十字防災ボランティアリーダー

災害時に応急救護や復旧等の活動に協力する「赤十字防災ボランティア」(県内約400名)のうち、活動の全体的な調整業務を行う役割を担う15名。(R3.4現在)

↑(写真)教育現場での講義イメージです。  
(日赤職員が学校で行う講義の様子)

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課

TEL: 045-681-2124 Email: [kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp](mailto:kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp)

6月30日(水)12:00までにお問い合わせください。